

ポスター発表セッションのご案内（案）

令和7年度土木学会全国大会 実行委員会年次学術講演部会

※2月28日時点での案になります。今後の検討や投稿件数次第で変更になる可能性があります

■発表者のみなさまへ

発表の流れ

1. コアタイムとなるセッションが開始する10分前までには、各自でポスターの掲示を完了させてください。
2. 時間となりましたらポスター発表セッションが開始となります。セッション開始のアナウンスはございません。80分をコアタイムとし、コアタイムの間はポスターの前で来場者に対して発表と質疑を行ってください。
3. コアタイムの間、座長が審査のために回ってきた場合は、座長の指示に従ってください。その他、追加の指示が座長からあればその指示に従ってください。
4. 時間となりましたら終了となります。各自で撤去をお願いします。

補注

- ・ コアタイムと連続する他方の時間帯についての掲示と説明は任意となります（例：午前1（09:00-10:20）にコアタイムが割り当てられた場合、午前2（10:40-12:00）は任意など。下表参照）。ただし、発表件数次第ではコアタイムのみの掲示と発表になる場合があります。
- ・ 座長に対しては、3-5分以内のポスターの説明と、3-5分程度の質疑を行うことを標準とします。
- ・ ポスター以外の物品の持ち込みはご遠慮ください。ただし、与えられた掲示の範囲内において、発表者が所持できる程度のもの（PC・タブレット、配布資料等）であればご持参いただき、発表に活用いただいても差し支えございません。

※台や電源などの設備はございません

表 タイムスケジュール例（9:00開始のセッションの場合）

		午前1がコアタイムの場合	午前2がコアタイムの場合
開始前	8:40-9:00	掲示準備	掲示準備（任意）
午前1	9:00-10:20	発表（コアタイム）	発表・掲示（任意）
休憩	10:20-10:40	撤収（任意）	掲示準備
午前2	10:40-12:00	発表・掲示（任意）	発表（コアタイム）
休憩	12:00-12:20	撤収	撤収

掲示方法など

- 一つの発表につき、ボードを1枚割り当てます。
- 展示スペースはA0縦サイズ（縦1,189mm×横841mm）を掲示できるスペースを確保しています。この範囲内であれば、1枚もののポスターのほか、A4など別のサイズで印刷した紙面を複数枚貼り付けても構いません。
- ポスターを掲示するための押しピンなどは会場で準備しています。
- ポスターは発表者自身で必ずお持ち帰りください。
- ポスターは当日持参ください。郵送等による事前の受け取りなどは一切受け付けておりません。

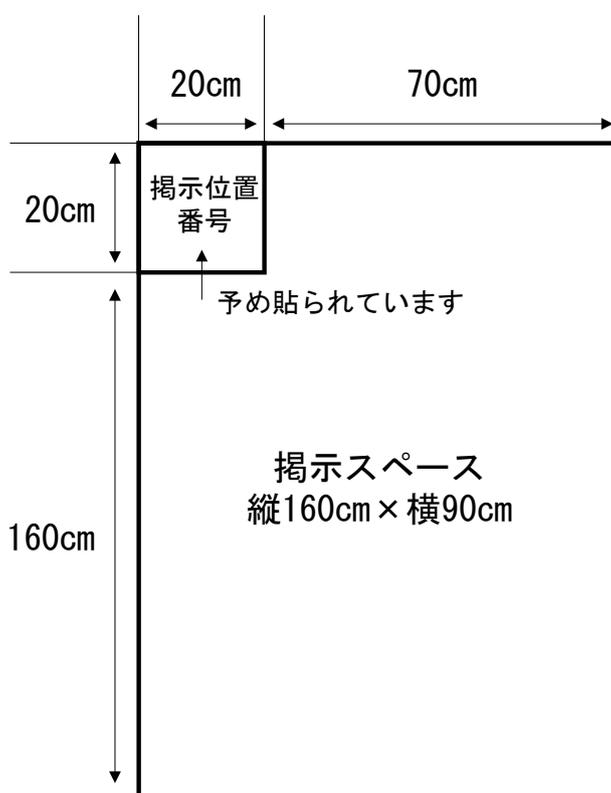


図 掲示ボードイメージ

※A0縦サイズを掲示できるスペースは確保されますが、その他の細部の寸法は変更になる場合があります

■座長のみなさまへ

座長業務の流れ

1. 座長は、セッション開始 15 分前までに熊本城ホール 1 階のポスター座長受付にお越しください。座長用のリボン（未定）をお渡しいたします。
2. 担当セッション開始 5 分前までにご担当のポスターボード付近にて待機してください。また、発表者の準備が整っているか、ご確認をお願いいたします。
3. 時間となりましたらポスター発表セッションが自動的に開始となります。そのため、座長による開始のアナウンスは不要です。また、セッション開始のアナウンスはございません。
4. 1 コマ 80 分の間に割り当てられたすべての発表に対してポスターの説明を受け、質疑応答を行うことで審査を行ってください（標準 7~8 件の審査となる見込みです）。
5. 担当セッションの時間が終了しましたら、座長用のリボンを受付にご返却ください。

補注

- ・ 審査の順は、発表者が他の聴講者に対して説明中の場合は後回しにするなど必ずしも論文番号順でなくともよく、座長の裁量の範囲とします。必要に応じて、審査のため発表者と聴講者の議論を中断させても差し支えございません。
- ・ 各発表の審査時間は座長の裁量の範囲とします。また、発表と質疑の時間配分も座長の裁量とします。標準として、説明と質疑をあわせて 8~10 分程度（5 分以内のポスターの説明と、3-5 分程度の質疑）とし、審査を始める前に、発表者に 5 分以内で説明するように座長から指示いただくなどが考えられます。
- ・ 評価項目は口頭発表の場合と同様とし、座長は「土木学会年次学術講演会優秀講演者採点表記入上の留意事項」に基づき採点いただき、合計得点最上位者 1 名を土木学会年次学術講演会優秀講演者として推薦いただくこととなります。
※留意事項についてはポスター発表にも対応したものへと更新予定
- ・ ポスター発表の各セッションに割り当てられる座長は、審査員としての性格が強いものとなります。そのため、口頭発表の場合に座長が行うセッションの進行の説明や全体の総括などは不要です。開始時刻となれば審査を開始し、定刻となればセッションは自動的に終了となります。
- ・ コアタイムの最後に発表者を集めて座長による総括を実施いただいても問題ございません。実施される場合はその旨を発表者にお伝えください。